

迎春



1995年1月1日発行 No.496 発行 北海道当別町 編集 企画部企画課

町の人口19,043人(男性9,489人・女性9,554人)世帯数6,630世帯(12月1日現在)(前月より96人・36世帯増)

21世紀を見すえた町づくりに 全精力を傾注します



当別町長
伊達 寿之

町民の皆様、明けましておめでとうございます。
平成7年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、
日頃から町政の諸般にわたつてお寄せいただいておりますご支援ご協力
に対しまして、心からお礼申し上げます。

私は、町政を預かり2年目の年を度えますが、今改めてその責任の重
さで、送りました平成6年は、本町の基幹産業であります農業、特に
水稲にあつては春先からの好天に恵まれ、昭和59年に次ぐ豊作となりま
したことは誠に喜ばしく思います。
また、当別町の新しい「顔」とも言うべき「石狩当別駅舎」の完成や
南北市街地々区を歩道でつなぐ「自由通路」、「スウェーデンプラザ」・石
狩太美駅前広場の完成、和風庭園の竣工により全施設が完成した白樺
公園、3階建ての1棟19戸が完成した春日田地の町営住宅、調理実習室
を設けた東裏地域会館、学校給食実施のための学校の受け入れ施設整備
など、懸案でありましたこれらの事業が実施できましたことは、厳しい
諸状況の中だけにその喜びもひとしおであります。
当別町第3次総合計画実施の4年目を迎える今年は、7年度の3学
期から予定しています学校給食実施のための給食センター建設など、社
会資本の整備を通して21世紀に向けた町づくりを推進する上で極めて重要
な年であると考えます。

「まち」が拓かれてから125年の歴史ある当別町。

人口の増加とともに町は今、幾多の先人が情熱と心魂を傾けて築き・育
んできた歴史を基盤に、道都札幌市に隣接する道央の中核都市として限
りない発展を続けております。

私は、この輝かしい未来に向か、当別町第3次総合計画を基調としたな
がら「行ってみたい町・住んでみたい町・とうべつ」、さらに「住んでい
てよかつた町・とうべつ」の実現を目指し全精力を傾注する決意であります。

喜びで迎えた新年が、豊かで希望に満ちた年でありますよう、皆様の
ご多幸とご健康をお祈り申し上げ年頭のご挨拶をいたします。

将来に明るい展望が開かれる 町づくりを目指して

当別町議会議長
谷保 茂一



町民の皆様、明けましておめでとうござ
います。皆様には、常日頃より町議会活動

に対する暖かいご理解とご支援を賜り厚く
お礼申し上げます。

我が国財政は、平成6年度末の公債残高
が200兆円を越える見込みであり、国債
が政策的経費を圧迫するなど構造的に
益々厳しさを増している状況であります。
本町に於ても依然として厳しい財政事情
にあります。懸案であります諸課題を確
かに処理し、町民皆様の将来に明るい展望

が開かれる町づくりを進めていかなければ
ならないものと考えております。

収入役に小林登氏就任

町議会の同意を得て12月16
日、当別町農業委員会事務局
長の小林登氏が、当別町収入
役に就任しました。

【歴歴昭和10年生まれ、59歳。
建設課長・下水道課長などを
歴任、平成4年4月から農業
委員会事務局長。】

謹賀新年

当別町議会
議長：伊達達寿
副議長：谷澤雄登敬之
議員：川村弘一
助役：飯田勝一
教育長：小澤茂一
収入役：有澤英洋
議員：柏樹千葉
島田青山
竹田庄康
正寿一
春雄和雄
淳一
後藤正
木下安榮
前沢幸男
昭治善雄
正洋英徳
英志

湯浅武林
小林義虎
島田和雄
正寿一
春雄和雄
淳一
後藤正
木下安榮
前沢幸男
昭治善雄
正洋英徳
英志

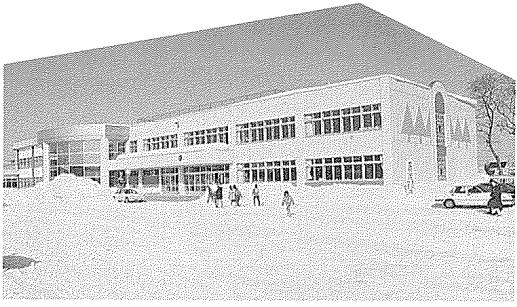
町議会の同意を得て12月16
日、当別町農業委員会事務局
長の小林登氏が、当別町収入
役に就任しました。

【歴歴昭和10年生まれ、59歳。
建設課長・下水道課長などを
歴任、平成4年4月から農業
委員会事務局長。】

写真でつづる1994

例年になく降雪が多かつた1~2月。「暑い!・暑い!」と、秋が待ち遠しかった7~8月……。平成6年も「あつ」と言う間に過ぎてしまった。」と感じている方も多いのではないか。昨年の町の主な出来事を、写真と表にまとめてみました。正月休みのひととき、家族で一年を振り返ってみるのもいかがでしょうか。

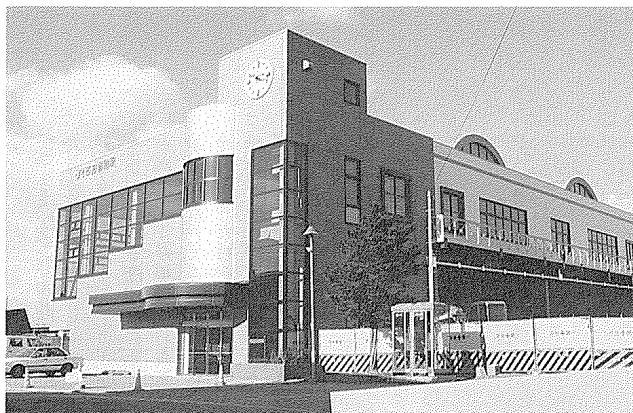
ズームアップ



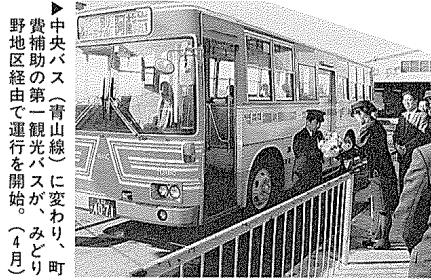
▲児童数増加のため増築された西当別小学校々舎。
モダンな外観が親しみを感じさせる。(2月)



▲太美駅前に完成した「スウェーデンプラザ=駅前広場」。高さ10メートルのシンボルモニュメントの鐘(カリオン)が時を告げる。(3月)



▲JR当別駅の南北をまたぐ、歩行者用の「自由通路」と、橋上化で自由通路と一体の新当別駅舎が完成。新しい「町」の顔に。(11月)



▶中央バス(青山線)に変わり、町費補助の第一観光バスが、みどり野地区経由で運行を開始。(4月)



▶住民票、戸籍謄本の即時交付など、役場太美出張所の窓口業務が改善された。(5月)



▶水稻の冷害対策として、町費補助の「あせ塗り機」16台が導入され水管管理を容易にした。(6月)



▲全国に出荷される当別産の切り花。平成5年の販売額は11億7千万円を越え、10億円達成祝賀会も開かれた。(2月)



▲第12回あそ雪の広場。10基の大雪像やクイズなどが、訪れた人たちを楽しませた。(2月)

3日	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
伊達町長、姉妹都市のレク	ファミリー農園開園式	中小屋揚水機場修繕式、	役場太美出張所窓口業務拡	青少年普行者顕彰式(4個 人・1団体)	青少年普行者顕彰式(4個 人・1団体)	町名(字名)整備完了式、春	新年交礼会
サンド市を表敬訪問(29日 まで)	アーモンドガーデン開園式	当別消防訓練大会	大(戸籍、住民票、印鑑証 明書などの即時交付など)	スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	当別小学校々舎増築工事 落成式	日町・緑町・東町・元町 山崎町収入役就任	当別消防出初式
		第11回夏至祭(ヒルズ、白 樺公園)	始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	商工会永年勤続優良従業員 表彰式(96人)	第25回婦人大会	第23回新春子どもカルタ大 会	第46回当別町成人式
		青少年育成会総会	消費者協会総会	第4回中小屋スキーリー	第11回あそ雪の広場(13日 まで)	第26回道民スポーツ石狩冬 季大会(広島町)	第23回新春子どもカルタ大 会
		観光協会総会	太美駅前広場完成、赤十 字奉仕団総会	第4回中小屋スキーリー	第12回あそ雪の広場(13日 まで)	第12回あそ雪の広場(13日 まで)	第23回新春子どもカルタ大 会
			1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	1月 第36回管内青年大会(公民 館)
			6日 婦人団体連絡協議会総会	6日 老人クラブ連合会総会	20日 西当別小学校々舎増築工事 落成式	19日 第36回管内青年大会(公民 館)	3日 新年交礼会
			8日 婦人団体連絡協議会総会	6日 消費者協会総会	25日 第25回婦人大会	19日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			10日 当別・レクサンド都市交流 協会総会	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	25日 第25回婦人大会	19日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			12日 幼稚園開園式	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			14日 幼稚園開園式	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			16日 幼稚園開園式	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			18日 幼稚園開園式	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			20日 幼稚園開園式	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			22日 幼稚園開園式	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			24日 幼稚園開園式	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			26日 幼稚園開園式	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			28日 幼稚園開園式	30日 スウェーデンプラザ(石狩 太美駅前広場)完成、赤十 字奉仕団総会	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式
			30日 幼稚園開園式	1日 青山線バス(第一観光バス) みどり野地区経由で運行開 始、北海道医療大学に名称 変更(東日本大学)	3日 スポーツ賞贈呈式(27個 人・2団体)、教育奨励賞授 与式(18個人・1団体)	11日 第36回管内青年大会(公民 館)	7日 第46回当別町成人式

平成9年王道できこと



▲上当別に整備された、馬鈴薯の共選施設。1日当り14.5トンの処理能力が大小の選別・計量に威力を発揮した。
(10月)



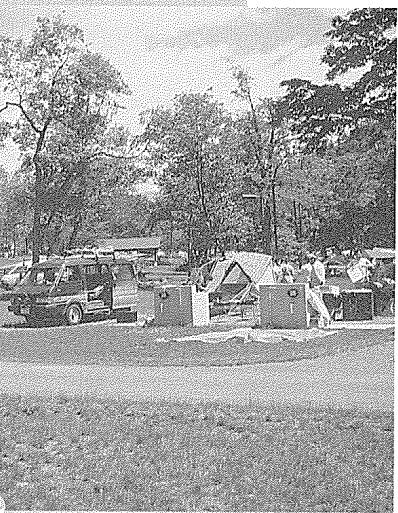
▲政府買上米の内、1等米出荷割合が約92パーセントに達した今年の水稲。昨年が戦後最悪の凶作だっただけに、生産者はもとより検査員の表情も明るい。
(9月)



▲創立20周年を迎えた北海道医療大学(前東日本医療大学)。記念会館の建物設や記念式典で祝つた。
(10月)



▲沿線など5町村からなる「札沼会」会長(伊達町長)が進行・諸条件整備について活動を行う。(11月)



▲アウトドア志向が高まり、益々好評の道民の森。オートキャンプ場がある。一番川地区など、昨年は町内の4地区に約17万2千人が訪れた。



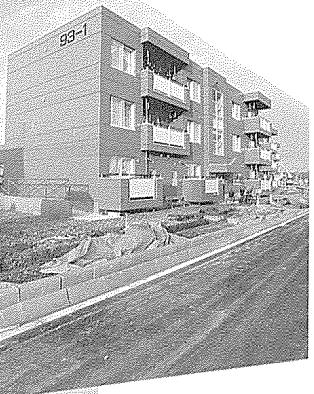
▲横路知事が「ふるさと訪問」で当別入り。道民代表者との対話が行われた。
(8月)



▲好天に恵まれた「第11回夏至祭」には大勢が訪れ、北欧の祭りを楽しんだ。
(6月)



▲白樺公園内西端に完成した0.3ヘクタールの和風庭園。ベンチを配置した木製の休憩施設や流水の小川、池、クロマツなどの緑が心を和ませてくれる。
(10月)



▲1棟19戸が完成した、春日団地の町営住宅。平成9年までに、合計7棟116戸が完成の予定。
(9月)



▲道民の森を会場に開かれたイイベント「みんな当別・こい・恋・来い」。籠かつきレースも人気の一つ。
(8月)

23日	16日	19日	16日	4日	3日	10日	16日	8日	12日	20日	31日	2日	1日	24日	3日	2日	22日	20日
16日	小林登町収入役就任	自由通路・当別駅舎落成式、祝賀会	当別町表彰式(21個人・3法人、自由通路当別駅舎公用開始、第45回当別文化祭	当別町表彰式(21個人・3法人、自由通路当別駅舎公用開始、第45回当別文化祭	記念式・記念会館落成式	第16回消費生活展	石狩支庁地区老人大会(改善セ	春日団地町営住宅1棟19戸	完成	町職員者追悼式(公民館)	第9回ふれあいスポーツ大	東裏地域会館落成式	第3回伊達邦直日記特別展(伊達	岩出山町青少年ら1行90人	谷保茂一町議会議長就任	野球、第20回女子ソフトボール大	白樺ゲートボール場開所式、当別土地改良区川南地区70周年記念式	第23回少年野球大会
21日	金育成町民の集い(公民館)	山崎熱町収入役逝去	北石狩衛生施設組合理立処分地落成式、操業式	第6回さわやか健康まつり(改善センター)	完成	ファミリー農園取種祭り、石狩管内母子大会(改善セ	第5回文化講演会(講演「伊余かつべい」)	善センター)	18日	27日	28日	24日	9月	2日	3日	2日	22日	10月
札沼線(学園都市線)整備促進期成	札沼線(学園都市線)整備促進期成	町少年の意見発表、青少年健	白樺公園に和風庭園完成	町大会(改善センター)	完成	ファミリー農園取種祭り、石狩管内母子大会(改善セ	第5回文化講演会(講演「伊余かつべい」)	善センター)	12日	20日	21日	24日	9月	2日	3日	2日	23日	10月
促進期成会設立総会	促進期成会設立総会	全育成町民の集い(公民館)	完成	完成	完成	ファミリー農園取種祭り、石狩管内母子大会(改善セ	第5回文化講演会(講演「伊余かつべい」)	善センター)	11日	10月	11月	12月	9月	2日	2日	2日	23日	10月
16日	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	1月	1月	1月	1月	1月	1月

若い時旅せねば、老いて
物語がない（成人に贈る言葉＝磁石）



おめでとう ございます

1月15日は「成人の日」です。

大人になったことを自觉し、自ら生き抜こうとする青年の成人を祝い、励ます国民の祝日です。

今年町内で晴れの成人式を迎えるのは、昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた男性163人、女性163人の合計326人です。私たちの生活に密着している法律（民法）では、結婚している未成年人者を除き、「満20年ヲ以テ成人トス」と第3条と明記しており、はたちになつて初めて社会的、法的に1人前の社会人として認められることになります。

新成人は次の方々（一部を除き駐在区別に掲載）で、町では次のとおり

り「成人式」を開いてお祝いします。

▼日時 1月15日（成人の日）

▼会場 総合体育館（白樺町）

▼受付 10時～11時

▼式典 11時～12時

▼記念写真撮影・記念行事 12時～13時

記念行事実行委員会では、ゲームなど楽しい催しを計画しています。記念写真（男女別）は、1枚1,000円で、当日会場で申し込みください。

詳しくは、教育委員会（☎3-1251-1）へ問い合わせください。

326人が 新成人



明日何をすべきか知らない人は不幸である（成人に贈る言葉＝磁石）

獅子内	太美中央	川下右岸	修潔	町	幸史	貴	有貴	旭町	幸町	左陽町	夫子
美輝幸史	穂規充則	み弘雄美子	澤井	幸史	博俊町	幸史	本藤	内本田宅本部	内本田宅本部	千賀子	次子美リ嘉
佳一隆剛	美博啓和	め直俊直順香千	菊	菊	嘉智	久智	坂佐	万代町	万代町	伊	淳幸真カ宏美
田江本本	昌理	本尾村原本本田	清平松	連	智	智	佐	東	白樺町	千賀子	美有圭矢麻
牛松宮山	ヒルズ	滝館長西藤山吉	水岡橋	樹	弘	敏琢	村若	東	山藤田谷藤川根澤上巻	伊	美紀行司
吹笛宮	大香繁	川下左岸	青崎	山	青	元	川島	東	山藤田谷藤川根澤上巻	青伊小	樹司品代美香
菊佐田浪	太美北	元広	津	弘	健	洋	川田	東	山藤田谷藤川根澤上巻	中永西村八	由貴寛香喜雅
航空自衛隊	太美北	行	下川町	地	智	アキ	重	東	山藤田谷藤川根澤上巻	天口武田	泰和美
池木村岡	穂規充則	太美北	青山中央	中小屋	裕	正絢	佐	西	山藤田谷藤川根澤上巻	嶋瀬川田村	山亮修久仙由
南島内前	美博啓和	美秀み	下川町	田	裕	正絢	村	西	山藤田谷藤川根澤上巻	泉	奈圭正
当別太	昌理	理由博	田	太	成	美	野	西	山藤田谷藤川根澤上巻	運川徳	岳美
秋桑佐	穂規充則	博	田	藤岱	成	理	村	北	山藤田谷藤川根澤上巻	治一士	知千
近須	美博啓和	千	田	岱	利道	美	田	広	山藤田谷藤川根澤上巻	博男史里	正福吉
吉山藤	太美北	お衣志美	田	岱	玲裕	美	田	広	山藤田谷藤川根澤上巻	信博健浩	奈圭正
高藤	穂規充則	史美	田	岱	美未	美	田	広	山藤田谷藤川根澤上巻	光節千	岳美
大岡門	昌理	彩子史	田	岱	見	美	田	広	山藤田谷藤川根澤上巻	アキハラ	アキハラ
香晃	穂規充則	志美	田	岱	山	美	田	広	山藤田谷藤川根澤上巻	北栄町	奈圭正

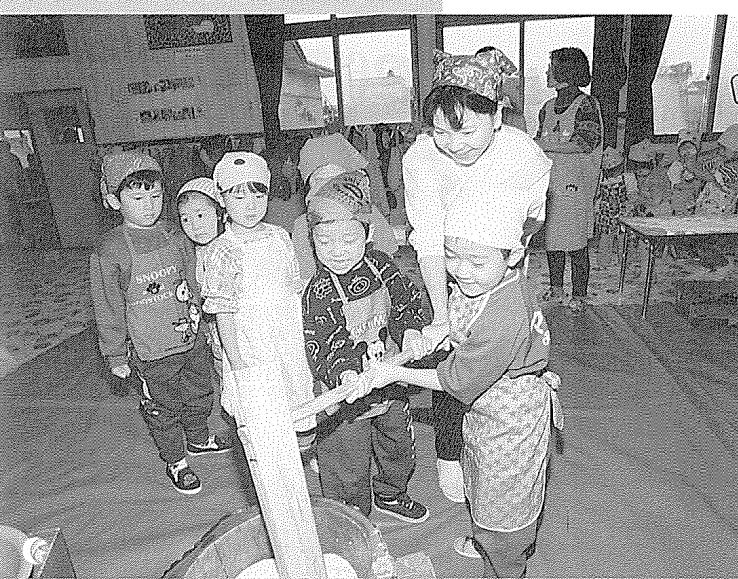
東裏小でしめ飾りづくり

父母 25 人を先生後に、東裏小学校の全校児童 29 人が「しめ飾り」づくりを体験しました。同校は「特色ある教育」の一つとして、父母との交流授業を振り入れているもので、しめ飾りづくりは今年で 5 年目。体育館には 5・6 年生が 7 月に取った材料の「スゲ」や市販の飾り一式が広げられ、自動車用や玄関飾り、宝船を約 2 時間ほどで立派に仕上げました。(11 月 24 日)



意見発表に11人が登壇

今年度の「当別町少年の意見発表会・青少年健全育成町民の集い」が公民館で開かれ、教育関係者ら約 140 人が発表と講演に聞き入りました。発表には、町内の中学生 8 人と当別高校生 3 人の 11 人が登壇に立ち、環境や人権問題・ボランティア活動など、自らの体験をもとに約 5 分間づつ発表しました。また、「青少年はいま、そして育成者は」をテーマに、道青少年育成協会の萬庄一専門指導員の講演では、親子の係わりや家庭での指導の大切さが強調されていました。(11 月 19 日)



西当別保育所でもちつき

「よいしょ／よいしょ！」西当別保育所の子供たち 97 人が、もちつきを体験しました。3～5 歳の全員が 2 人づつ組になり、父母に助けられながらも子供用の小さなキネをふるいました。中にはキネの重さに負け、なかなか持ち上がる子やウスのもらをたたけない子などもいて、お手伝いに来ていた周りの父母からは「頑張って！」の声援が飛んでいました。つき上がったものは全部で 45kg。で、子供たちも大福もちを作りました。昼食には、できあがったおもちを雑煮にし、みんなでおいしそうに食べていました。(11 月 9 日)

農業クラブ祭で研究成果を発表

当別高校農業クラブ（農業科＝113 人）の「農業クラブ祭」が改善センターで開かれ、カボチャ・トマト・馬鈴薯・水稻栽培などの研究成果を発表しました。作物・園芸・加工・生活改善班など、全員が 1 つの班に所属し、発表はこの 1 年間の研究の集大成。9 テーマ別の発表では、各班の代表が 10 分間、作物の生育調査や気象・市場・収穫調査を通じた特性などを、カラースライドなどを使って発表していました。(11 月 25 日)



老人ホームで劇・歌を披露

当地幼稚園の 4 歳児 22 人が老人ホーム＝町立長寿園＝を訪問し、園の発表会で覚えた劇と歌を披露しました。劇は「ねずみの嫁入り」、歌は「大きなクリの木の下」などの 2 曲。同ホームでは園児の来園は初めてで、食堂に集まつたお年寄りらは、子供たちの可愛いしぐさや身ぶり手ぶりの歌のプレゼントに大喜び、大きな拍手とともに明るい笑顔がこぼれました。帰り際子供たちは「いつまでも元気でね！」と全員で握手、入所者は玄関先で「また来なさい」と見送りました。(11 月 30 日)

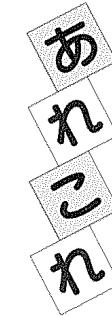


鉄北幼稚園で発表会

鉄北幼稚園（園児 58 人）で開かれた発表会。遊戯室一杯に集まつた父母やビデオカメラが並び中、園児は緊張もせず元気いっぱい舞踊劇や歌などを発表しました。年長児のひまわり組は 3 班に分かれ、ドレミの歌や劇＝王様の耳はロバの耳＝を発表したほか、ヘンゼルとグレーテルの劇（写真）では 18 人が、黒の三角帽子や黒マントの衣装をまとつた魔女役や火の精、フクロウ役を楽しそうに演していました。(11 月 20 日)



まちの話題



北欧伝統行事「ルシア祭」

スウェーデンの 12 月の伝統行事＝ルシア祭＝が、ス・ヒルズのスウェーデン交流センターで開かれました。選ばれたルシア姫が、ローソクが灯った緑の冠や白の衣装をまとい、コーヒーやパン、クリーを配るもので、ルシア姫役には、同センターガラス工芸インストラクターのエバ・フォン・バッケンフェルトさんがふんし、「サンタルチア」を歌いながらヒルズの 3 つ子姉妹らと入場。集まつた約 80 人は、北欧の酒＝グレッグニヤやサフランパンで北欧文化に酔いしれました。(12 月 10 日)

受診しましたか

胃・肺・大腸がん検診

今年度、胃がん・肺がん・大腸がん検診を受けていない方は、この機会に是非お受けください。

日程 2月2日(木)・3日(金)
会場 農村環境改善センター
受付時間 7時30分～9時
申込期限 1月12日(木)
申込 住民課保健衛生係(内線126・127)へ。

※但し、料金は当別町国民健康保険加入者及び生活保護者は無料

保育所児童募集

各保育所の平成7年度入所児童

を募集します。
入所を希望される方は、次の要領で申し込みください。

申込先 東・西・南・北の各保育所は、
稚乳保育課保育係へ。
また、介護別・蕨岱・西当別、
用下・東裏・中小屋の各保育所は、
それぞれの保育所へ。

なお、東・西保育所を希望され

る方は、世帯内で課税された方全員の平成6年分所得税額、および平成6年度市民税額・固定資産税額を証明する書類の提示が必要です。

受付期間 ○常設・季節保育所 1月6日～31日
問い合わせ ○へき地保育所 1月11日～31日
入所児童の対象範囲、入所基準など、詳しくは福乳保育課保育係(内線134)へ。

【保育所毎の募集人数】

保育所名	募集人員	主な除雪区域(駐在区)					計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4・5歳児	
常設	東(緑町) 西(末広町)	6	12	18	6	20	60
季節	南(樺戸町) 北(六軒町)				20	40	60
へき地	弁華別岱当別下裏屋				15	20	35

※西当別以外のへき地保育所については、2歳児を若干名募集します。

検診項目	対象	検診内容	料金
胃がん検診	35歳以上の町民	バリウムによるX線撮影	1,000円
肺がん検診	16歳以上の町民	胸部X線撮影	無料
大腸がん検診	40歳以上の町民	免疫学的便潜血検査	500円

*但し、料金は当別町国民健康保険加入者及び生活保護者は無料

除雪についての問い合わせはこちらへ!



路上駐車・路上への“置雪”
遠慮ください。
ゴミ出しは、除雪に支障ない
気配りを!

屋根からの、落雪による事故の
発生が心配される時期になりまし

た。通行の際には、落雪が予想さ

れる付近を避けるとともに、建物の所有者は次のこと気に気を付けま

しょう。
特に、軒下付近に道路がある場

合には、丈夫な“雪止め”的取

り付けと日頃の点検、早めの雪

降ろしをしましよう。
○子供たちを軒下に近づけないとともに、落雪が発生した時は、直ちに事故の確認と通行に支障がないよう落雪の後始末をし

ましよう。

1月7日は 当別消防出初式

当別消防署では、次のように出初式を行います。

ご声援ください。

▼日時 1月7日(土)11時

▼場所 公民館(末広町)

▼街頭行進 10時30分に役場前を出発し、市街の「本通り」を通つて公民館まで行進します。

この法定調書は、平成6年中の

支払分を取りまとめて提出するもので、提出期限は利子・配当などの一部を除き1月31日までです。

支払調書の種類は数多くあります

が、主なものは次のとおりです。

① 給与所得の源泉徴収票と給与支払報告書

② 報酬、料金、契約金および賞金の支払調書

③ 不動産など、使用料の支払調書

詳しく述べ、税務課税務係(内線無報酬)するのが“献体”です。

賛同ください

医学・歯学教育向上のため、天

ください。

1月12・117まで問い合わせ

北海道医療大学では「立派な医師・歯科医師を育てるために役立たい」と、献体に賛同される篤志家の中申し出をお待ちしています。

申し出・問い合わせ

北海道医療大学白菊会(当別町

金沢市3-21-11(内線215-1)へ。(申し出後に辞退もできます)

参加ください

当別酒会

当別酒会では、次のように毎月例会を開催しています。

また、酒害相談にも応じていま

森がテーマの言葉や絵

みんなで森に言葉の植林を

します。を合言葉に、哲学の村

ふくろうの森実行委員会が発行予定の冊子『森へひとこと』へ登載

する、森がテーマの言葉・名言・金言・詩・絵を募集しています。

部門 (A) 言葉の部 (B) 絵の部

(C) 言葉と絵の組合せの部

応募方法 白地のB5判用紙を使用し、別に住所・氏名(ふりがな・年齢・生年月日・職業・電話番号を明記のこと)。

1作品につき、50円切手20枚を添え、後援の町観光協会(商工労政観光課内)へ応募ください。

その他 受賞作品の版権は主催者に属し、応募作品は返却されませ

どがプレゼントされます。

応募締切 2月9日(発表5月)

受賞作品の版権は主催

者に属し、応募作品は返却されませ

いま 現在を生きる

子供たちとともに 1000分の1秒への挑戦



ひろたか
岩崎洋隆さん

(北栄町・公務員)

■新年、明けましておめでとうございます。昨年は好天に恵まれ、水桶が10年ぶりに悪作となつたことや、自由通路や当別駅舎が完成するなど、明るい出来事がたくさんありましたね。

反面、町内では4人の方が交通事故で亡くなるという暗いニュースもありました。これからは、凍結路面の発生や道幅も狭まるところから、益々事故が起きやすくなりますが、ドライバーだけでなく、歩行者も事故を誘発しない、運転を怠らない交通ルールを守り、無事で明るい年としたいのです。

■最近、若者たちに人気なのが、スノーボード。スキーパー板の代わりに、幅30センチほどの一枚の板に立ち、まるでサーフィンのようにゲレンデを滑り降りる冬のスポーツです。

私もこのスノーボードをやって

いるのですが、ほど難しいものではありません。3~4回スキ

場に通つて練習すれば、ある程度

自分の思った通りに滑れるようにならると思います。道具が

ちょっと高価なのが難点でしょうか。

さあ、お小遣いと時間に余裕のある方、スキーパーに飽きたと思つて

いる方は、スノーボードに挑戦してみてはいかがでしょうか。

(K・O)

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」

小学校時代はスポーツ音痴で、地域の野球大会では補欠、運動会ではいつも4着でした。(笑) スキーを始めたのは、私が中学2年の時。 中学校に赤十字のスキーパトロール員資格を持つ先生がいて、その先生のスタイルのいい滑りにあこがれたのがきっかけだったんです。 それ以来スキーに熱中し、高校のスキーパー部やスキーパー活動で、競技(アルペン)スキーやスキー部の先輩の勧めで進学した国士館大学のクラブ活動で、競技(アルペン)スキーやスキーを磨きました。 練習のかいあってか、高校2年と3年の時に2度全道大会に出場できたほか、大学では1・2年を通じ、約50人の部員の中からレギュラーチーム選手6人の内の1人として選ばれることができました。 子供たちの指導は、解散した「当別スキースクール」が発足した昭和53年からでした。

子供たちの指導は、解散した「当別スキースクール」が発足した昭和53年からでした。

また、その後町内にナイター設備の整ったスキーパー場ができたことから、平成元年に結成した「KIDS(キッド)スキーレーシング」指導者の一人として発足時からかかわり、通算では12年になります。

KIDSは、小学生から中学生までが対象で、例年石狩平原スキーパー場で年明けからクローズまでの週3回、ナイターを利用して2時間練習します。

今シーズンも私はほかに4人の指導者が、競技スキーカーの基本から実践まで指導します。

私の指導でのモットーは、「繰り返しの練習による技術の向上とともに、子供たちに競技への自信を持たせること」。 今シーズンも私はほかに4人の指導者が、競技スキーカーの基本から実践まで指導します。

私の指導でのモットーは、「繰り返しの練習による技術の向上とともに、子供たちに競技への自信を持たせること」。

20回やつて駄目なら30回練習する」というの

が、私の人生の指針でもあるのです。